

電気電子系（学士課程）

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

電気電子系では、次のような人材を求めます。

- ・電気電子工学を通して人類と社会の発展に貢献しようという高い志を有する人
- ・自らの能力向上のために、電気電子工学と、それに関連する分野を積極的に学ぶ意欲をもつ人
- ・電気電子工学を学ぶために、数学・物理を中心とする確実な基礎学力を身につけた人
- ・論理的思考力を有し、他者と意思疎通できる基本的なコミュニケーション力を備えた人

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

【一般入試（前期）】《全類共通》

求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。

【特別入試（AO入試）】

《5類》

求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。

- ・筆記試験においては、与えられた技術課題に対する解決法を提案し、それを論理的かつ明快に記述する能力を問います。
- ・面接試験においては、電気や情報の分野に対する志望動機、学習意欲及び適性を評価します。

電気電子系（学士課程）

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本系では、「ディグリー・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

A. 電気電子工学分野の専門基礎学修

必修科目による電磁気学・電気回路・工業数学を学修する。

B. 電気電子工学の応用学修

専門基礎科目に対応した必修科目である実験と、選択科目による波動・通信分野、電力分野、回路分野、物性・デバイス分野を体系的に広く学修する。

C. 広い視野を養い、主体的に進める学修

学生自らがテーマを発掘して応募する創造実験などに加え、定期的オリエンテーション、専門相談教員との対面学修指導、研究室公開などを通じた、主体的に取り組む力を学修する。

D. 社会との関わりを追体験する学修

社会で活躍する講師陣らによる、専門科目を通しての追体験学修や技術者倫理を学修する。

E. コミュニケーション能力の強化学修

学士特定課題研究に要求される文書化力と、Lゼミ・学士特定課題研究を通じた発表力を学修する。

ディグリー・ポリシー（修得する力）

電気電子系では、次のような力を修得することができる。

- ・電気電子工学における電磁気・回路・線形システム・応用数学などに関する盤石な専門基礎学力
- ・専門知識と実物・実際とを体系的に理解し、課題解決に活用できる力
- ・より高度な専門分野、他専門分野に学習を広げる力
- ・電気電子工学と社会との関わりを理解し、自ら判断し、行動する力
- ・論理的思考と文章力を持ち、自らの考えを展開し、説明・表現する力